

2020年8月7日

関係各位様

日本水上スキー・ウエイクボード連盟
事務局

第66回桂宮杯全日本水上スキー選手権大会 感染対策

本大会における「新型コロナウイルス」への感染防止策を以下に記します。

大会前の対応

- 体温など健康状態の2週間の履歴を大会前日に報告（申告書はエントリー時に用意）
- PCR検査の結果が陽性で、その後、医師からの診断で外出許可が出ていない場合は参加辞退

大会当日の対応

- 選手、役員、ジャッジ、その親族のみの来場
- 毎日の受付時に検温の実施と体調の申告確認。受付には飛散防止のため仕切りの設置
- 競技時以外はマスクを着用
- ハンカチ、タオルなどは各自で準備し、定期的な石鹸による手洗いの励行
- アルコール消毒設備の設置
- 応援、指示、大声での会話を禁止
- キャプテンミーティングなど運営側からの情報はオンラインでも実施
- ジャッジタワー内に飛散防止の仕切りを設置
- ソーシャルディスタンスの維持
 - 参加者は2mの間隔を保つこと
 - スタートイングドックの選手待機でも2mの間隔を維持
 - 救助艇への選手乗船は2名を上限とする

大会終了後の対応

- 終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに報告し、濃厚接触者も報告すること。
- 大会終了後2週間の体温など健康状態の履歴を報告（申告書はエントリー時に用意）

誓約書提出

- 対策を十分に行うために、参加者の皆さんに行動について遵守いただくこと、ご協力いただきたいことがございます。次ページの「誓約書」の内容を確認いただき、署名したうえで、申し込み時に提出をお願いします。
- 遵守できない場合には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会参加を取り消す、あるいは、途中退場を求めることがあります。

本件に関する問い合わせ：

日本水上スキー・ウエイクボード連盟 坂田伸一 shinsakata@aol.com 090-8841-87154



感染防止策に関する「誓約書」

1. 大会の直前もしくは当日に、以下の事項に該当する場合は、参加を辞退する。
 - (ア) 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - (イ) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (ウ) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等からの帰国者および帰国者と濃厚接触がある場合
2. マスクを持参し着用する。
3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
4. ソーシャルディスタンス 2m を維持する。
5. イベント中に大きな声で会話、応援等をしない。
6. 感染防止のために主催者が決めた措置に従う。
7. 厚生労働省の接触通知アプリを大会開催 2 週間前にダウンロードし、大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

上記 7 項について、遵守します。

署名： _____

(ジュニアの選手は保護者の署名)

* 署名はエントリー時点ではタイピングでの記名。会場にて本人のサインをいただきます。